

## 洛南エリアTOPICS 【洛南身障会館：B型】

### 春のお出かけ行事 ～伏見桃山城公園までお花見～

新年度が始まって早々の4月6日、洛南身障会館の生活介護事業と就労継続B型事業合同で、伏見桃山城公園までお花見に出かけてきました。

前日までは春らしからぬ寒い日が続き、天気心配されましたが、当日は穏やかな晴天に恵まれて絶好のお花見日和！（ちなみに、翌日は朝から1日大雨でしたので、本当に良いタイミングでした・・・。）

当日は少しゆっくりめに会館を出発し、30分ほどで伏見桃山城公園に到着。平日にも関わらず、桜の名所という事もあってか、私たちの他にも多くの方が来園されていました。公園の敷地に入ると、桃山城の天守閣とその周りに咲く満開の桜が目の前に！利用者みなさんも、思わず「おお～！」「きれい～」と歓声を上げておられました。

到着後は、まずは花見より腹ごしらえ！（笑）という事で、お昼ごはんのお弁当を食べました。ご飯を食べながら、桜の話や仕事の話・趣味の話や最近の出来事など、みなさん色々な話をされており、会話にも『花』が咲いていました。



お昼ごはんを食べた後は、お城の周りや並木道など公園の中をくまなく散策される方、桜をバックに写真を撮ったり、昼食時の話の続きをされる方、桜を眺めながらゆっくりと過ごされる方と、みなさん思い思いの時間を過ごされました。



4月になって新しい利用者の方をお迎えし、職員も数名が新しい顔ぶれになりましたが、穏やかな雰囲気の中で、交流を深める良い機会になったのではないかと思います。

（京都市洛南身体障害者福祉会館：小出 将也）

# 伏見エリアTOPICS【伏見授産所】

## 日本財団の車両贈呈式が行われました！

3月18日（金）、日本財団より助成金でいただいたダイハツ「ハイゼット」の贈呈式を開催しました。

時任所長の挨拶から始まり、車両贈呈では担当者の方より車のキーの受け渡しを行い、日本財団様より、会長名でいただいた祝電を披露させていただきました。



最後に利用者代表の方が乗車して出発式を行い、閉式となりました。

助成金でいただいた車は、送迎や外出などで活用していきたいと思います。

本当にありがとうございました。



## 合同で入所式を開催しました！

4月4日（月）、伏見障害者授産所と伏見障害者デイサービスセンターで合同入所式を開催いたしました。

新規利用者は、授産所2名、デイサービスセンター1名の3名で、3月に総合支援学校を卒業された社会人1年生です。



当日は、ご本人、ご家族、総合支援学校の先生、授産所及びデイサービスの職員、ご利用者で、新しい門出を祝いました。

時任所長の歓迎の挨拶から始まり、両事業所のご利用者代表、総合支援学校の先生方より、お祝の言葉をいただきました。

最後に緊張の中、ご本人から一言ずつ挨拶をいただき記念撮影となりました。

今後、社会人として成長されていく姿を見守り、支援していきたいと思います。



（京都市伏見障害者授産所：安藤 武）

# 山科エリアTOPICS【山科身障会館：生活介護】

## 「さくらまつり」開催しました！

4月21日（木）、山科身障会館 生活介護では毎年恒例の「さくらまつり」を開催いたしました。今年度の施設内行事のトップを飾るということで、気合いを入れて臨みました。

まず午前の部は「自分だけのオリジナルバッグを作ろう」です。無地のトートバッグに、裁縫用ボンドを使用して、動物や星型のフェルト、アップリケやボタンの他、日常の活動で作成したビーズアクセサリや毛糸のポンポン等を貼り付け、思い思いのオリジナルバッグを作りました。飾って鑑賞するだけでなく、実際の使用も可能なこのバッグ。今後どのように活躍してくれるのか、大いに楽しみです。



そして午後の部は音楽レクリエーションです。イントロクイズやキーワード当てクイズでは、懐かしのメロディーから最新 J-POP まで、桜や春にちなんだ曲で頭をほぐしました。またグループに分かれて歌う歌リレーでは「世界に一つだけの花」や「瀬戸の花嫁」を大合唱しました。

あんなに咲いていた桜の花もすでに散り、新緑にバトンタッチされた時期ではありましたが、みなさんの笑顔はまだまだ満開でした。

（京都市山科身体障害者福社会館 生活介護：塚本 太一郎）

## 施設紹介コーナー② 【洛南身障会館】

### 京都市洛南身体障害者福祉会館のご紹介

京都市洛南身体障害者福祉会館は、昭和45年4月、京都市が全国に先がけ身体障害者福祉会館を建設、京都市肢体障害者協会が管理委託を受け、身体障がい者の憩いの場として、また教養を高め趣味を育てる場として運営を始めました。

昭和59年、「社会福祉法人 京都身体障害者福祉センター」が発足し、昭和61年に京都市洛南身体障害者福祉会館と改名。京都市の指定管理を受託して現在に至っています。



当会館の事業として、パソコン、絵画、陶芸、書道等の文化講習会やフライングディスク、スポーツ吹き矢、卓球教室等のスポーツ教室の定期講習会開講の他、東洋医学講座、ヨガ教室、漢方茶教室などの単発講習会も開催しています。また障がい者福祉の啓発事業、障がい者団体への貸室、重度障がい者の入浴サービス事業等、様々な事業を実施し多くの障がいのある方にご利用頂いています。

その他、当会館の事業の1つに京都市から業務委託を受けて運営している「就労に向けた障がい者向けIT教室」があります。この教室は、「京都市重度障害者在宅就労促進事業」の一環として、身体、精神、知的障がいのほか、昨年改正された「障害者総合支援法」に基づく対象疾病（難病）の方、及び『精神障害者保健福祉手帳は所持されていないが医師の診断書等で病状が証明できる方』で、パソコンを学び知識・技術を身に付け就労に役立てたいと考えておられる方々を対象に、就労に向けた知識・技術を習得して頂く講座と、資格取得に向けた講座を開講しています。4月20日から今年度第1回目の講習会がスタートしましたが、今回応募要項を『市民しんぶん』に掲載した事により、定員オーバーで抽選となった講座もあり、関心の高さがうかがえました。

#### 春のレクリエーション!!

神戸ワイナリー & グリコピア神戸

5/22(日) 集合9:30-解散16:30予定



さて新年度を迎え皆様ご承知の通り、会館館長、また洛南エリアのセンター長として長年勤務してこられました久保田恵美子館長が定年退職された事に伴い、今年度より竹内竜也 新館長が就任しました。また会館の職員も大幅な入れ替えがあり、平成28年度は慌ただしいスタートとなりました。

来る5月22日(日)、今年度最初の大きな行事である春のレクリエーションを行います。参加者の皆さんに楽しい1日を過ごして頂ければと思っています。

(京都市洛南身体障害者福祉会館：西村 文孝)

# 支援センターニュース 【支援センターらくとう】

## 今後の計画相談支援について

先月支援センターNEWSでも取り上げた「障害保健福祉主幹課長会議」にも、記載されていた計画相談支援のセルフプランの取り扱いについて、先日京都市から一定の方向性が示されました。(http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000180221.html)

平成 28 年 5 月 1 日以降に提出されるセルフプランには、一律、本人（児童の場合は保護者）からの申出書の添付を求めることとされています。この申出書とは、平たく言えば、セルフプランを自分の意思で選択することの表明書になります。これにより、サービス等利用計画の作成者が居ないので、しかたなしにセルフプランに流れる構図を無くそうとする目的があります。

ただ、現状、作成者である相談支援事業所の数が伸び悩んでいる以上、計画支援難民が出ないとも言い切れない状況は依然として続いています。

…そういう状況ではありますが（というかそういう状況だからこそ！）、事業所間の連携を深めていかなければいけないと思います。

法人内計画相談支援事業所の職員研修会を6月3日（金）17時より行います。そこでは、日々の実務や悩みなどに加え、上記のような京都市全体のことと一緒に考えていければいいなと思います。



（京都市東部障害者地域生活支援センター「らくとう」：中村 嘉男）

# PRコーナー 【ふしみ学園：アトリエやっほう!!】

## ～アトリエやっほう!!からイベントのお知らせ～

5/3(火・祝) 12:00～21:00 ル・マルシェ に出店します。

今回のマルシェは、岡崎公園にて、国内外の優秀なアーティストや坂本龍一さんのコラボレーションが行われる京都国際写真展“Kyotographie”で開催されます☆.

ワークショップやスクリーン上映、ライブ、トークイベントなどなど…お子さんから大人までみんなが楽しめる企画も満載ですよ、(^o^)♪。

アトリエやっほう!!からは今夏のイチオシ☆新作 T シャツや新商品(6種類のふくろうから選べる巾着??内容は見てのお楽しみ)、そのほか人気の陶芸商品も販売します!

今年のGWは、いつもと一味違ったマルシェでご家族お誘い合わせのうえ、ゆっくり過ごしてみませんか?スタッフ一同お待ちしております!!



去年のマルシェの様子

(京都市ふしみ学園：蒔田 かをり)